よくわかる公共事業

令和4年度

国道１２２号（館林バイパス）バイパス整備事業

政策3　多様な移動手段の確保

施策２：　自動車交通網の整備

事業概要

■所在地：館林市北成島町　～　苗木町
■路線名：　国道122号
■事業内容：　バイパス整備　延長 3.2km　幅 24.5m
■全体事業費：約90億円
■事業期間：平成27年度～令和12年度以降完成予定
■現況交通量（H27）　：17,668台/日（現道_自動車）
　　55人/12時間（現道_歩行者）
　　274台/12時間（現道_自転車）
■計画交通量（R12）　：23,700台/日（バイパス_自動車）

事業位置

どのような目的を達成するための事業か

・周辺地域との連携強化を図るため　→　バイパス道路をつくります

地元の声

・朝夕を中心に交通渋滞が発生するため、地域間の移動時間を短縮してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
移動時間（館林工業団地～太田桐生IC）	43分	38分（5分短縮）
平均旅行速度	21.5km/h	40km/h

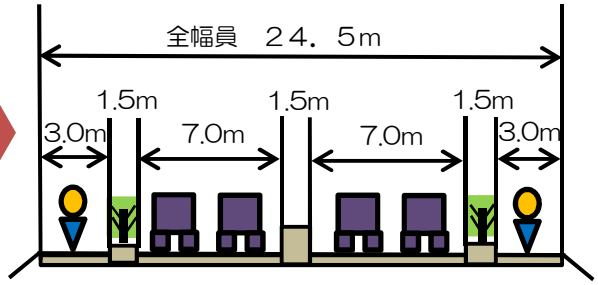
実施前

◆市街地部で慢性的な渋滞が発生しています。

現在の渋滞状況

実施後

◆４車線のバイパスを整備することで市街地部の渋滞を緩和し、円滑な通行をできるようにします。



完成後のイメージ

事業の進捗状況（R４年3月現在）

今、何をしているか

令和３年度は、用地測量調査を進めました。
令和４年度も引き続き用地測量調査を進めます。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――●・・・